

真備緊急治水対策プロジェクト 事業進捗等説明

～令和4年度の予定と大雨時の対応～

国土交通省 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所
岡山県 備中県民局
倉敷市

令和4年6月

《 説明内容 》

1. プロジェクトの実施項目と行動計画
2. ハード対策
3. 工事に関するお知らせ
4. ソフト対策

真備緊急治水対策プロジェクト

1. プロジェクトの実施項目と行動計画

「真備緊急治水対策プロジェクト」の行動計画(アクションプラン)

平成30年7月豪雨災害により明らかとなった様々な課題に対し、国、岡山県、倉敷市の3者が策定した「真備緊急治水対策プロジェクト」の具体的な行動計画に基づき、倉敷市真備地区における防災・減災の取組を進めています

真備緊急治水対策プロジェクト

ハード対策の行動計画		年度						
取組内容	実施主体	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
【洪水氾濫を未然に防ぐ対策】		2022年6月						
<小田川>		新川への 通水開始 →						
小田川合流点付替え事業	国	[進捗バー]						
・仮設工事		[進捗バー]						
・掘削・築堤		[進捗バー]						
・貯水池河道整正		[進捗バー]						
・縮切堤撤去		[進捗バー]						
・橋梁架設		[進捗バー]						
<小田川>		[進捗バー]						
堤防強化(浸透対策)	国	[進捗バー]						
堤防強化(堤防拡幅)	国・市	[進捗バー]						
<末政川・高馬川・真谷川>		[進捗バー]						
堤防強化	県	[進捗バー]						
堤防嵩上げ		[進捗バー]						
<小田川、末政川・高馬川・真谷川、大武谷川、背谷川、内山谷川>	国・県・市	[進捗バー]						
河道掘削、樹木伐採による適切な河川の維持管理		継続的に実施						
【避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備】		[進捗バー]						
国・倉敷市が連携・協力し、災害時の応急活動・緊急復旧を迅速に行うための防災拠点の整備	国・市	[進捗バー]						
危機管理型水位計設置	国	設置完了(6基)						
	県	設置完了(3基)						

ソフト対策の行動計画		年度						
取組内容	実施主体	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
【広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知】		2022年6月						
河川管理施設への既往浸水深の表示	国	[進捗バー]						
指定緊急避難場所を追加したハザードマップの作成	市	2019年度出水期までに作成・全戸配付						
まるとまちごとハザードマップの取組の推進	市	[進捗バー]						
【避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成】		[進捗バー]						
関係機関と連携した多機関連携型タイムラインの作成	国・県・市	2019年度出水期までに作成・運用開始						
タイムラインに基づいた首長等も参加した実践的な訓練	国・県・市	継続的に実施						
【防災教育や防災知識の普及】		[進捗バー]						
ハザードマップ等の活用など地域に即した防災に関する出前講座の実施	国・県・市	継続的に実施						
「マイ・ハザードマップ」や「マイ・タイムライン」、地域住民等で作成する「地区防災計画」の作成など住民の早期避難を促す避難体制づくりを推進	市	継続的に実施						
教員を対象とした講習会の実施、小学生等を対象とした防災教育の実施	国・県・市	継続的に実施						
危機管理型水位計を活用した関係機関等への水位情報のメール配信や、情報入手方法を記載したカード配付	国・県・市	2018年度より危機管理型水位計を活用した水位情報の配信開始						
【より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化】		[進捗バー]						
河川管理者・水防団等による合同巡視を出水期までに実施	国・県・市	継続的に実施						
【排水計画(案)の作成および排水訓練の実施】		[進捗バー]						
要排水箇所への排水ポンプ車の配備や、仮設ポンプ等の導入による排水能力の向上について検討	国・市	継続的に実施						

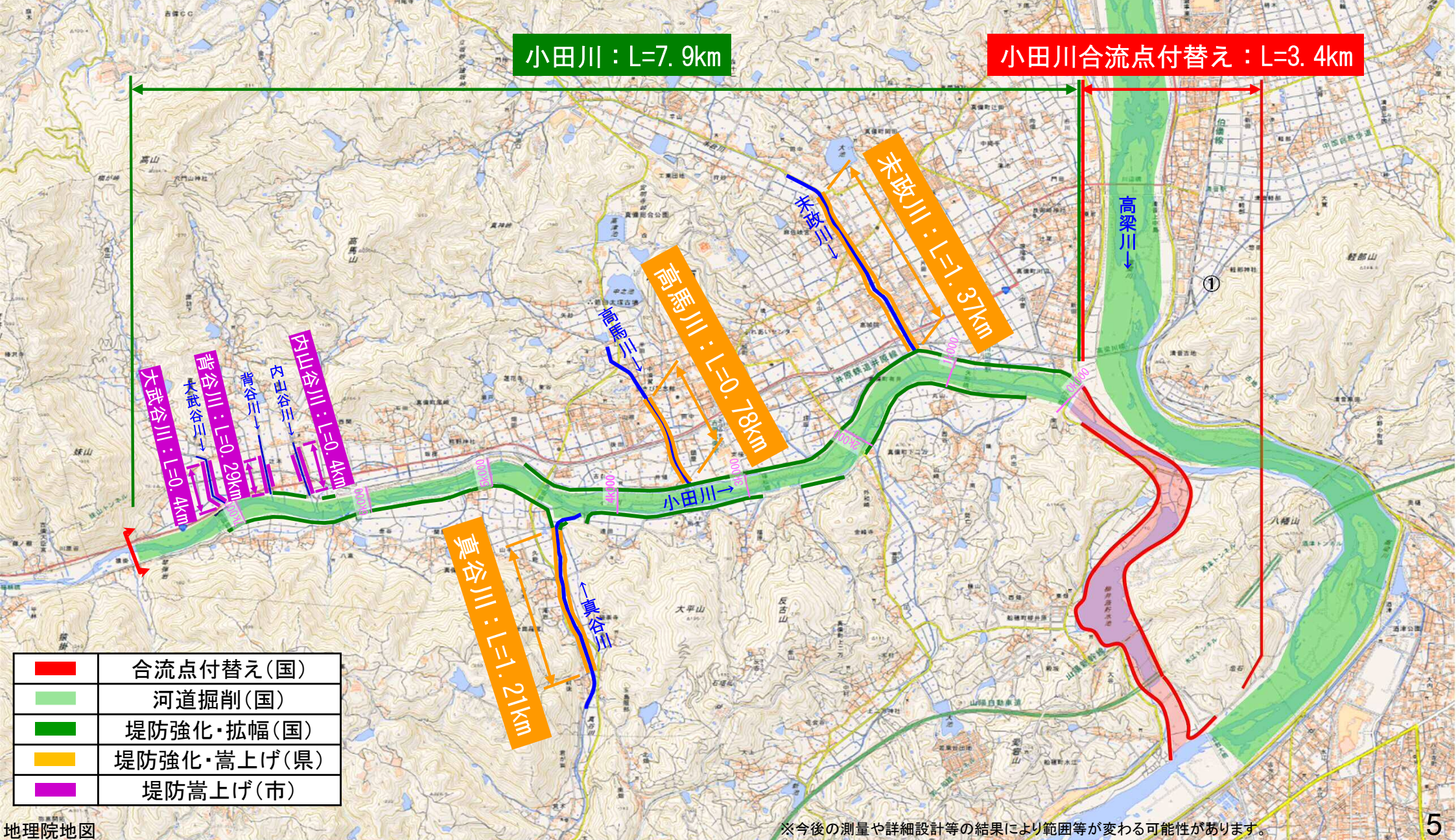
※行動計画(アクションプラン)とは、「真備緊急治水対策プロジェクト」の取組を「いつ」、「だれが」、「なにを」実施するかを定めたものです。

真備緊急治水対策プロジェクト

2. ハード対策

「真備緊急治水対策プロジェクト」ハード対策

■再度災害防止を図るため、小田川合流点付替え、国管理の小田川及び岡山県管理の末政川、高馬川、真谷川において、重点的な堤防整備（嵩上げ、断面拡大）と洪水時の水位を下げるための河道掘削を実施しています



	合流点付替え(国)
	河道掘削(国)
	堤防強化・拡幅(国)
	堤防強化・嵩上げ(県)
	堤防嵩上げ(市)

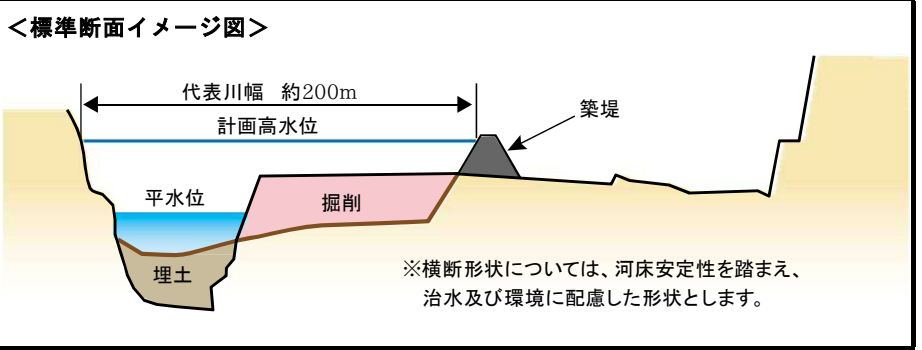
※今後の測量や詳細設計等の結果により範囲等が変わる可能性があります。

真備緊急治水対策プロジェクト

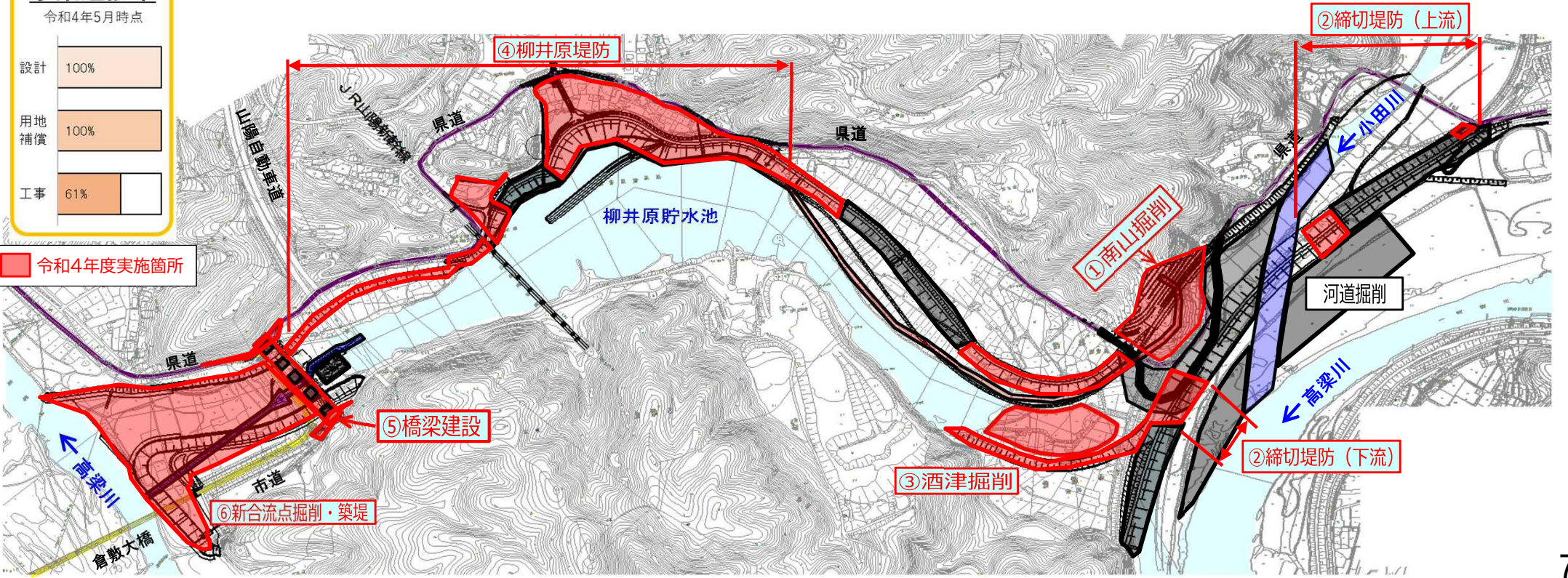
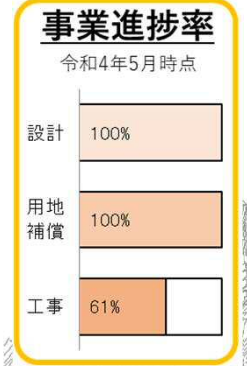
2. ハード対策 小田川合流点付替え

【国】小田川合流点付替え

- 小田川合流点付替え事業は、平成26年度の事業着手から15年間での完成予定でしたが、平成30年7月の豪雨を受けて、集中投資と施工方法を見直すとともに、ICTを活用した施工を行うi-Constructionを推進し、5年前倒した令和5年度の完成を目指す
- 主な工事内容は、(1)南山等の掘削および掘削土砂を使用した築堤、貯水池内の埋土 (2) 下流の締切堤上の道路を橋梁に付替え (3) 上下流の締切堤を撤去、小田川を付替え

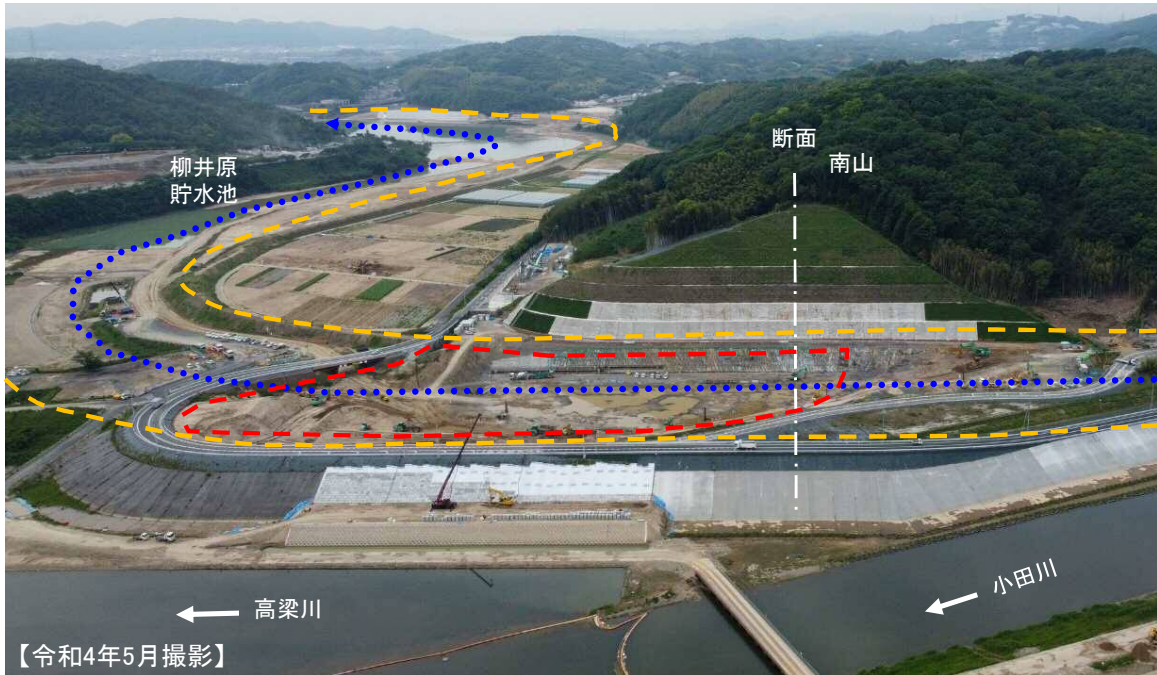


工事内容	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)
仮設工事 (迂回路、濁水処理設備)	■						
南山掘削		■	■	■	■	■	
築堤 (柳井原地区、耕作地)			■	■	■	■	
橋梁架設			■	■	■	■	
締切堤防		■				■	
							→ 合流点付替え (通水)



① 南山掘削

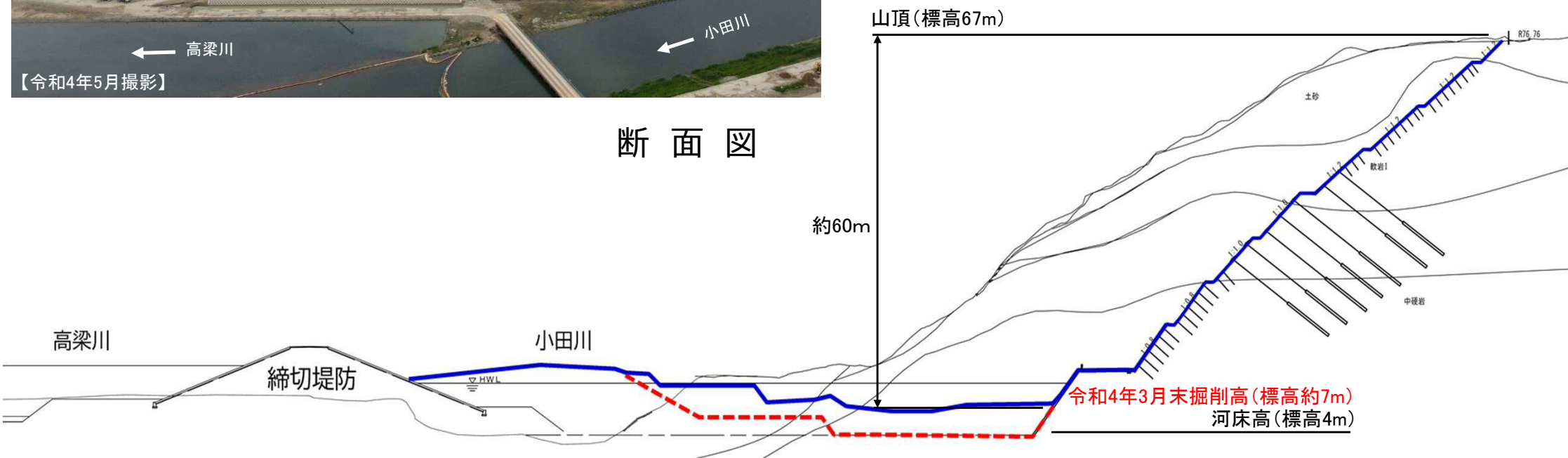
- 小田川を付替えるため、南山の掘削工事を順次実施
- 引き続き掘削を推進し、令和5年3月末までに完了させる



断面図

凡例

- : 令和4年3月時点の掘削高
- - - : 令和5年3月の掘削高見込み



① 南山掘削(実施状況)

着手前



現在



令和2年1月23日に本格的な掘削に着手



令和4年4月 南山の掘削



令和4年4月 南山法面保護

② 締切堤防

□ 高梁川と小田川を分離するため、現合流点において締切堤防工事を実施



【令和4年3月10日撮影】

② 締切堤防(実施状況)

着手前



【令和3年4月13日撮影】

現在



【令和4年5月16日撮影】



令和3年11月 締切堤防の盛土工事



令和4年2月 締切堤防の護岸整備



令和4年3月 締切堤防の堤防整備

③酒津掘削

□酒津地区において、河道掘削を実施



③酒津掘削(実施状況)



令和3年10月 酒津地区の掘削



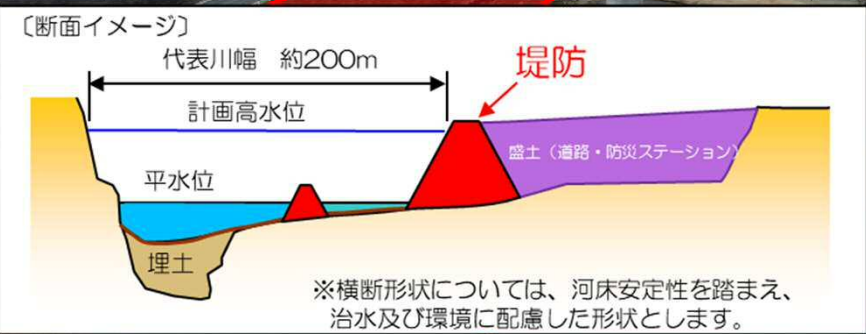
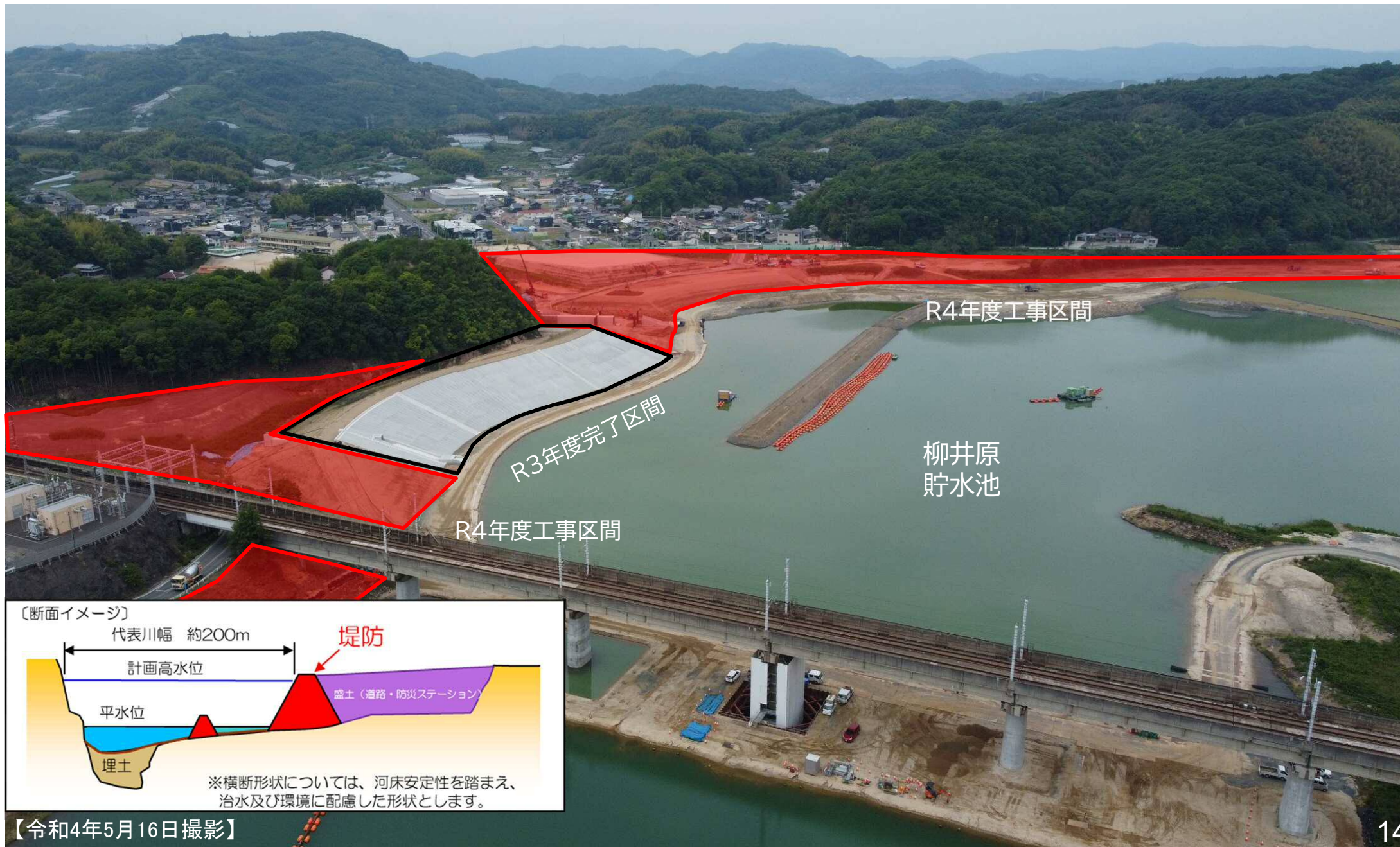
令和4年2月 酒津地区の掘削



令和4年2月 酒津地区の掘削

④柳井原堤防

□付替え事業の掘削工事等で発生した土砂等を有効活用して堤防工事を順次実施



【令和4年5月16日撮影】

④柳井原堤防(実施状況)

着手前



現在



令和2年2月 柳井原地区堤防基盤の岩砕投入



令和3年9月 柳井原地区堤防整備



令和3年12月 柳井原地区護岸整備

⑤ 橋梁建設

令和3年度までに橋台・橋脚、橋桁の架設は完了
 令和4年度に締切堤防上の市道を橋梁に切り替える予定

工事内容	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)	2023年度 (令和5年度)
橋脚	■				
橋台		■			
上部		■ 製作	■ 架設		
取付道路			■		
				■ 開通	



【令和4年5月16日撮影】

⑤ 橋梁建設(実施状況)



令和2年12月 橋台の基礎杭工事



令和2年12月 橋台コンクリート工事



令和3年8月 橋桁の架設

⑥新合流点掘削・堤防整備

□新合流点において、河道掘削と堤防整備を実施



⑥新合流点掘削・堤防整備(実施状況)



令和3年12月 新合流点の掘削



令和4年1月 新合流点の掘削



令和4年2月 新合流点の掘削

真備緊急治水対策プロジェクト

2. ハード対策 小田川河道掘削・堤防強化

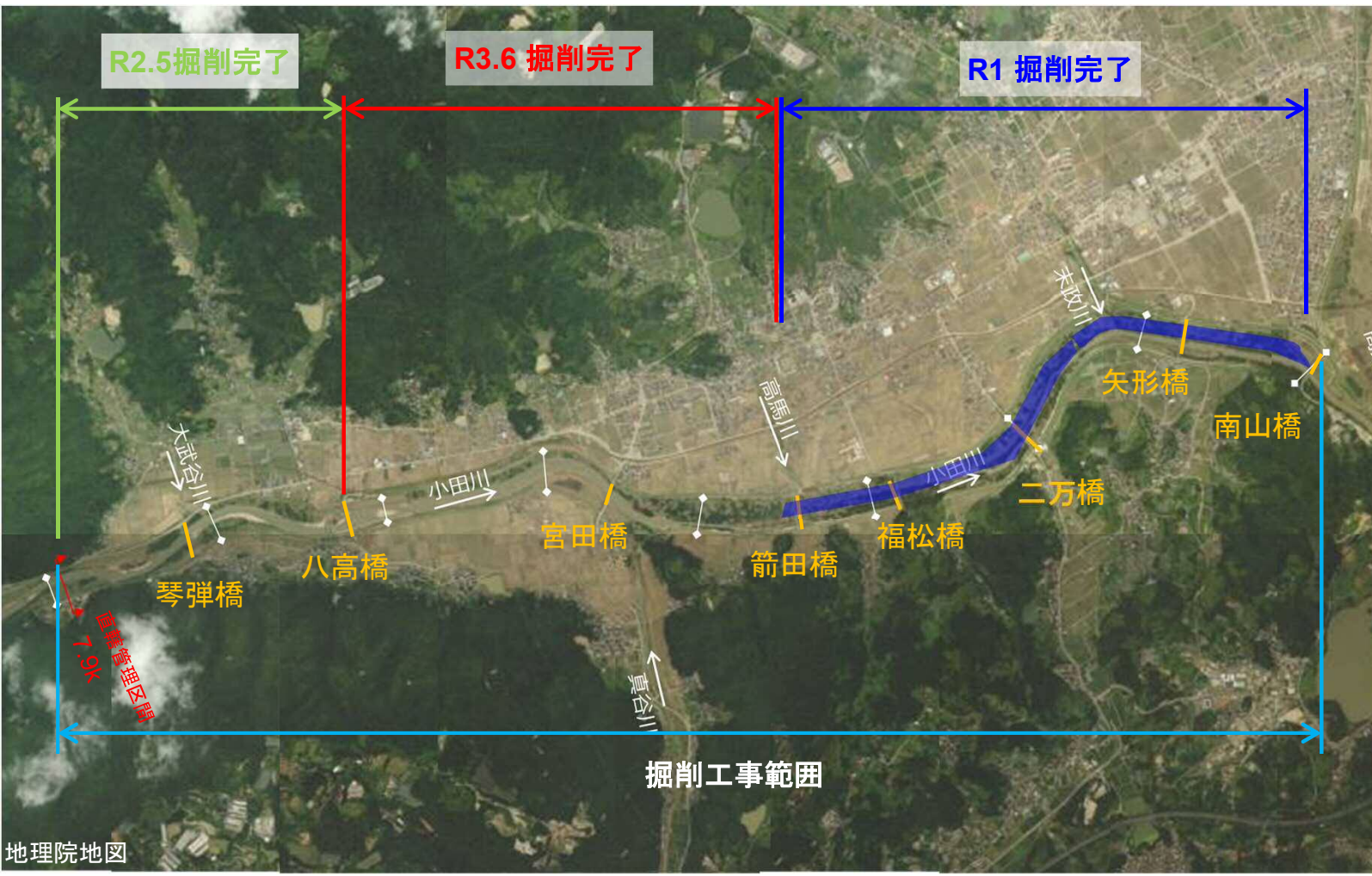
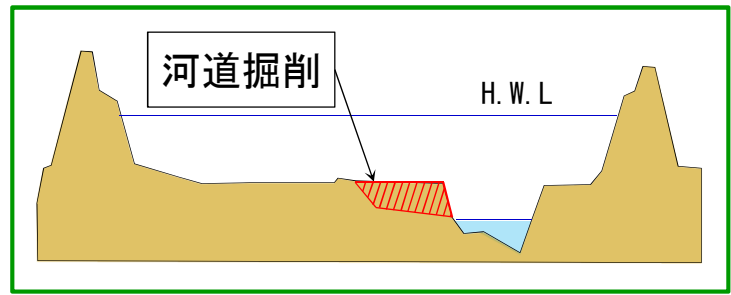
【国】小田川の河道掘削

■小田川の河道断面を拡大するため、掘削を実施

⇒ 掘削期間 : 令和元年～令和3年6月10日

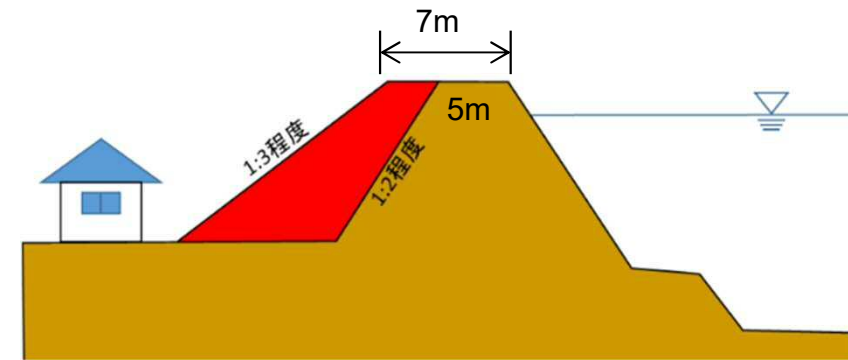
⇒ 掘削土砂量 : 308,000m³

掘削した土砂は小田川堤防強化工事等に活用



【国】小田川の堤防強化

- 小田川等の河道掘削で発生する大量の土砂を有効活用し、国と倉敷市が連携・協力して堤防強化を実施
- 令和4年3月に一部の区間を除いて完成
- 未整備箇所についても準備が整い次第、順次実施予定



堤防強化整備イメージ



【国】小田川の堤防強化(実施状況)

①小田川掘削状況



盛土材料の製作(粒度調整)



盛土状況



擁壁設置状況



【国】小田川の堤防強化(実施状況)

擁壁設置状況



わら芝設置状況



堤防天端舗装状況



完成



【国】小田川の堤防強化(実施状況)



真備緊急治水対策プロジェクト

2. ハード対策 高梁川河道掘削・堤防強化

【国】高梁川の河道掘削

□高梁川において樹木伐採及び河道掘削を実施

中原～川辺箇所(樹木伐採・河道掘削)

伐採・掘削前

伐採・掘削後



秦・宍粟箇所(樹木伐採・河道掘削)

清音古地箇所(樹木伐採・河道掘削)

酒津箇所(樹木伐採・河道掘削)

西阿知箇所(樹木伐採)



3ヶ年緊急対策 (Red oval)

5ヶ年加速化対策 (Green oval)

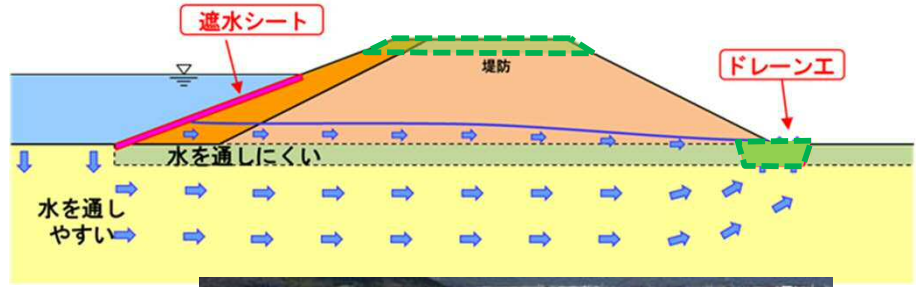
※R3年度実施箇所

※写真は代表的な箇所を示しています。

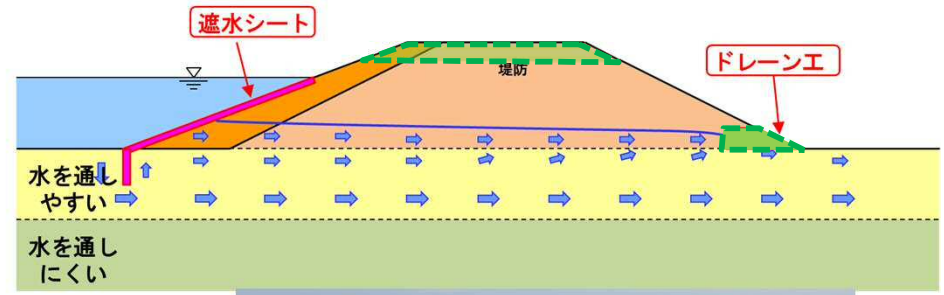
【高梁川】川辺地区の堤防強化工事

【堤防強化イメージ】

下原地区(新川辺橋北側)



川辺地区(新川辺橋南側)



【下原地区】堤防強化 600m
 > 築堤、護岸、ドレーン工のうち
 > R4.3までに盛土と護岸が完了

※実施済み (H19)

【川辺地区】堤防強化 1,300m
 > 築堤、遮水矢板、護岸、ドレーン工のうち
 > R4.3までに築堤、遮水矢板、護岸が完了

撮影 R1.10月

【高梁川】小田川付替え新合流点から下流の今後の整備予定

赤点線は「築堤」又は「堤防強化」の整備位置[※]を示しております。
※高梁川水系河川整備計画【国管理区間】(平成29年6月変更)に記載の整備位置。
※現時点において既に整備が完了している箇所も含めて記載。



令和4年以降も引き続き工事予定

令和4年以降も引き続き工事予定
※県企業局送水管撤去後順次着手予定

【高梁川】小田川付替え新合流点から下流の今後の整備予定



真備緊急治水対策プロジェクト

2. ハード対策

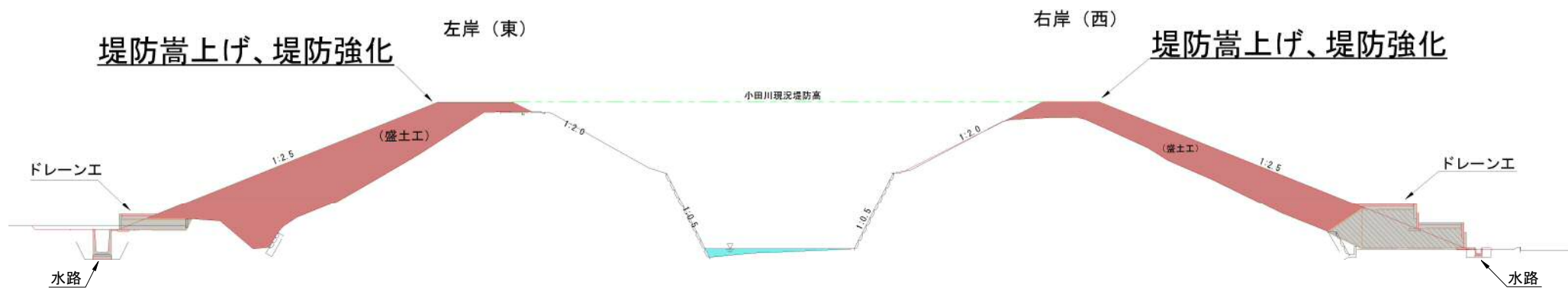
末政川・高馬川・真谷川 堤防強化・堤防嵩上げ

工事実施状況について

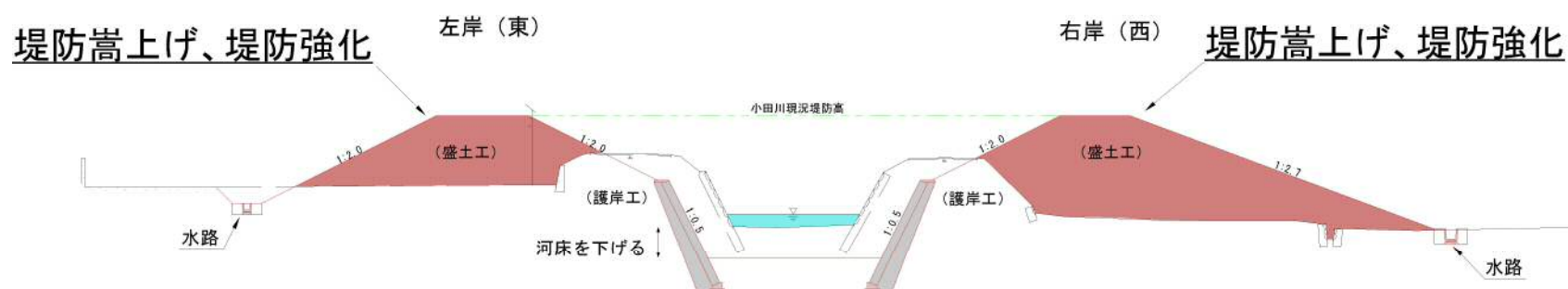


末政川 断面図

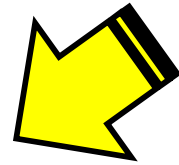
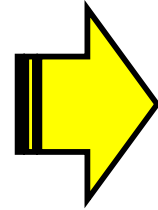
末政川 整備断面 (有井橋から下流)



末政川 整備断面 (有井橋から上流)



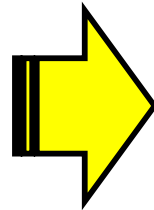
(1)
既設橋梁
撤去



(2)
陸閘閉鎖



(3)
橋台施工



(4)
護岸施工



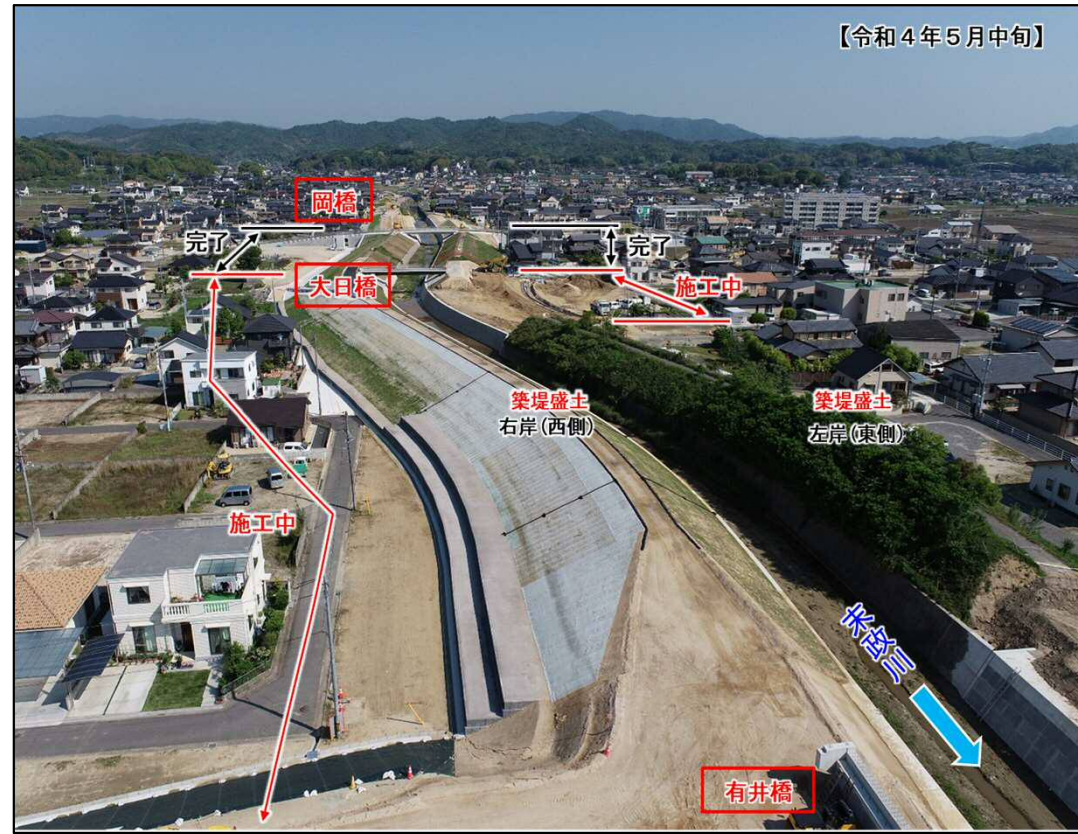
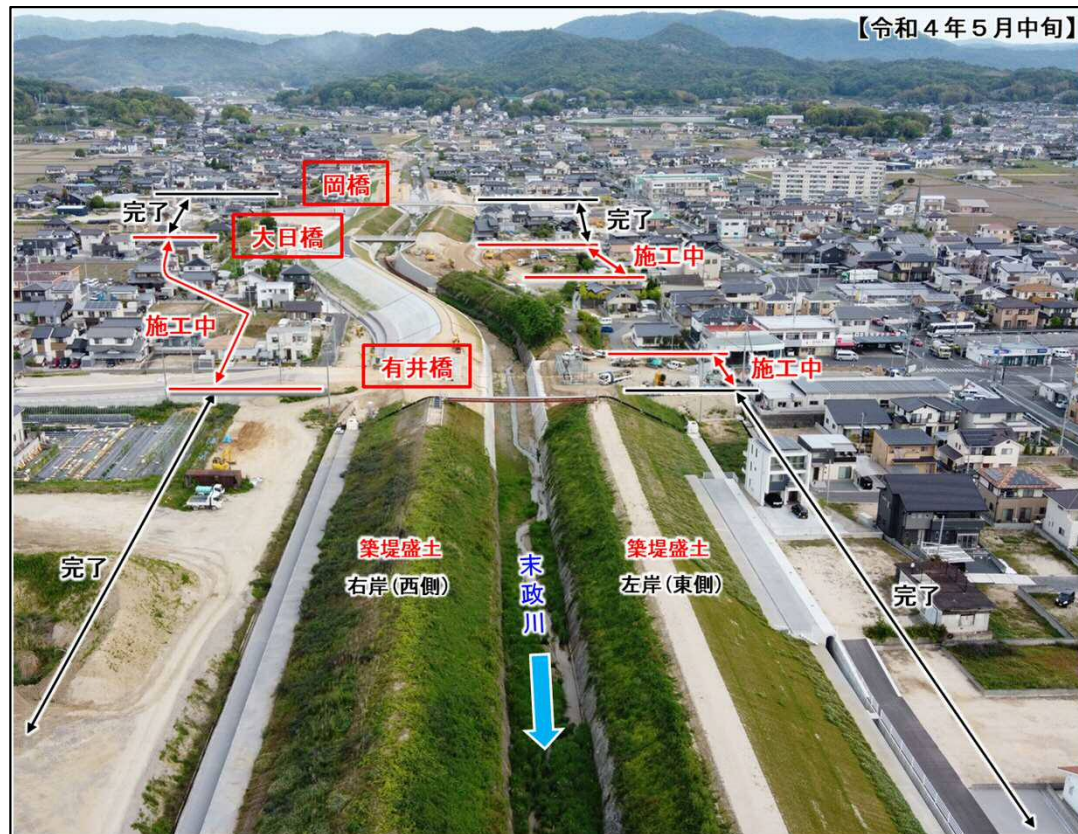
有井橋リニューアル！ 令和5年4月完成予定



全面通行止め:令和3年4月1日～令和5年3月 2年間(予定)

ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

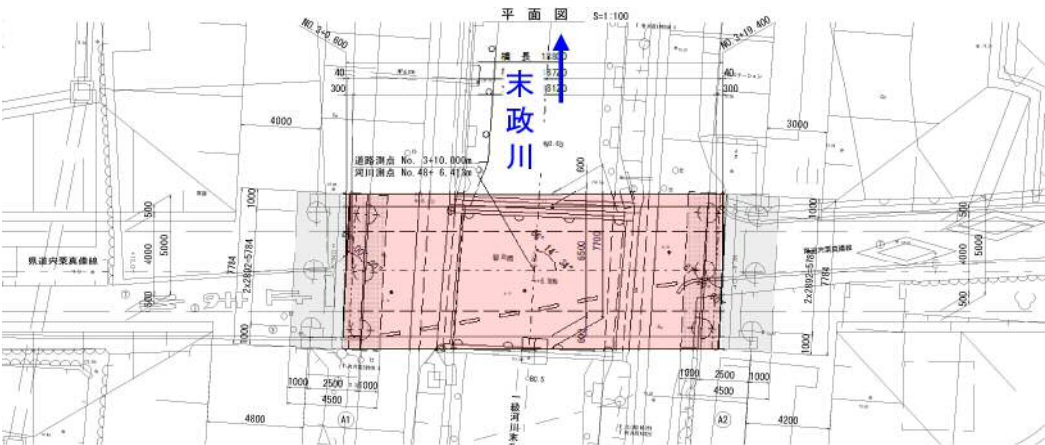
 岡山市・倉敷市



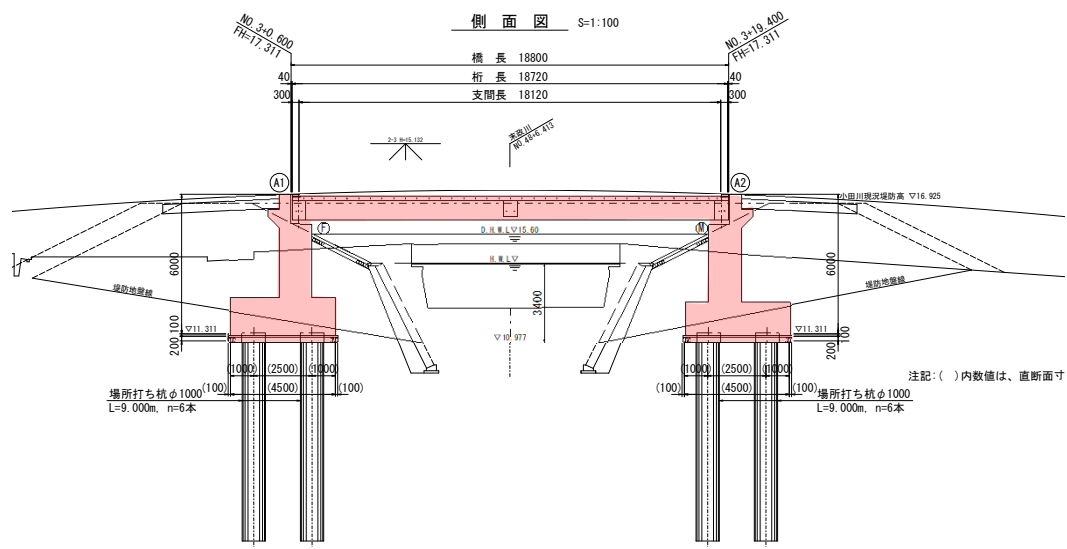
ごぜ橋・大田橋の架替え工事について

ごせ橋の架替え工事について

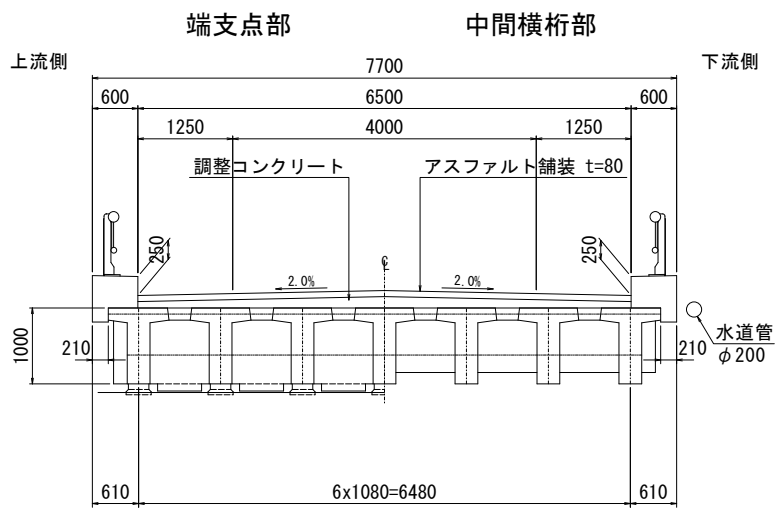
(1) 平面図



(2) 側面図



(3) 上部工断面図



(4) 概略工程表

項目	令和4年度												令和5年度															
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
準備工	←→																											
土工・構造物工					←→																							
既設橋梁撤去工							←→																					
橋梁下部工								←→																				
取付護岸工											←→																	
橋梁上部工											←→																	
舗装工																							←→					
全面通行止め期間					←→																							

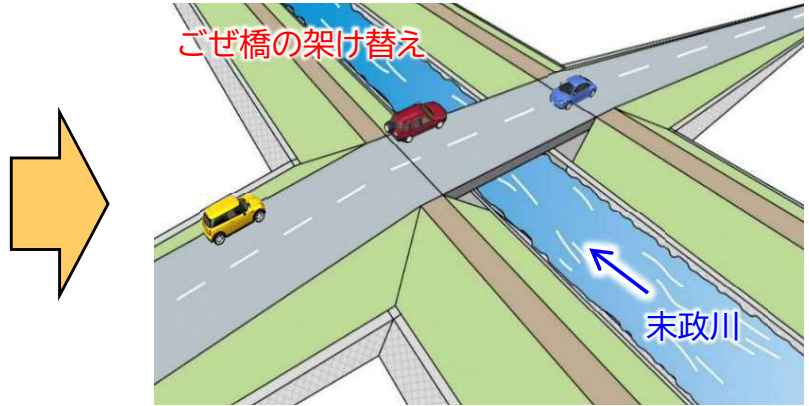
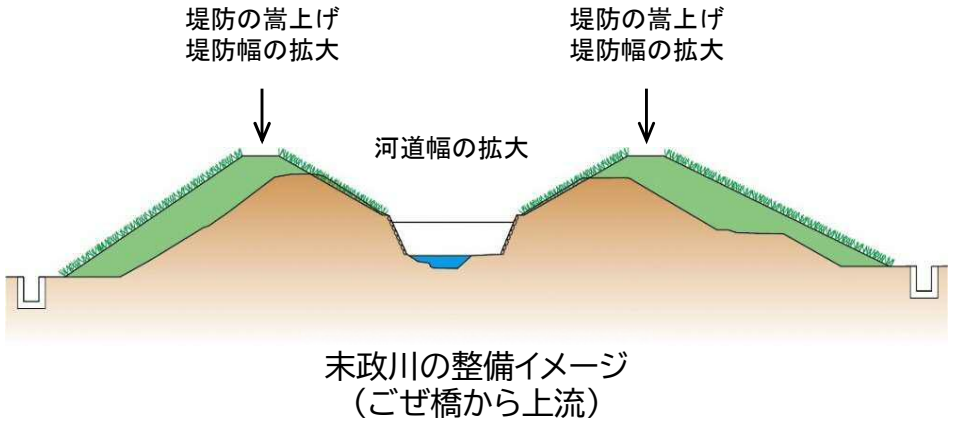
※工事進捗により、工程に変更が生じる場合があります。

ごぜ橋の架替え工事について

(5) 迂回路

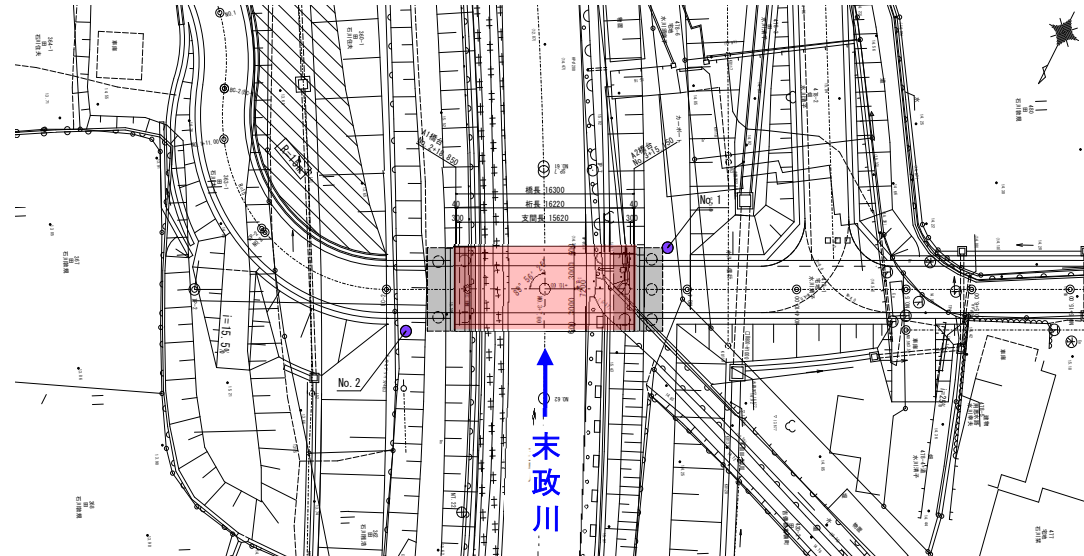


(6) 整備イメージ

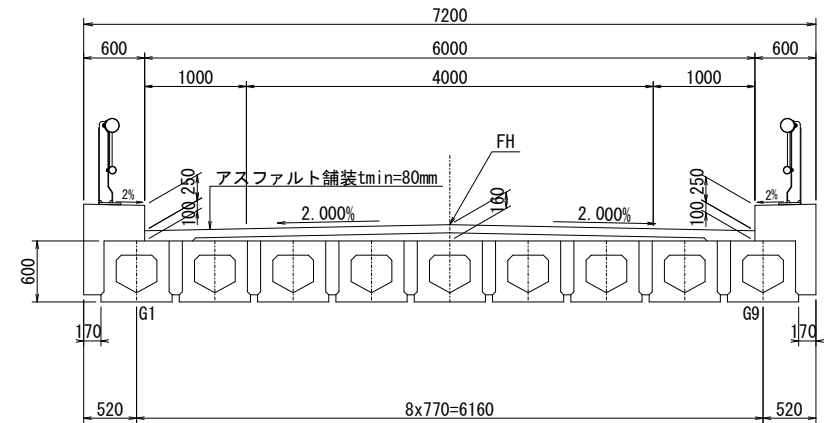


大田橋の架替え工事について

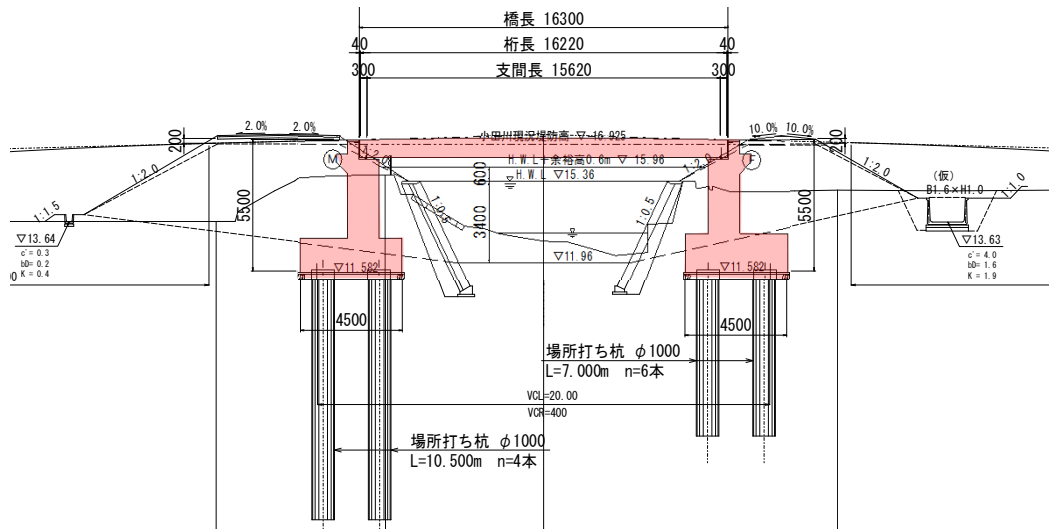
(1) 平面図



(3) 上部断面図



(2) 側面図



(4) 概略工程表

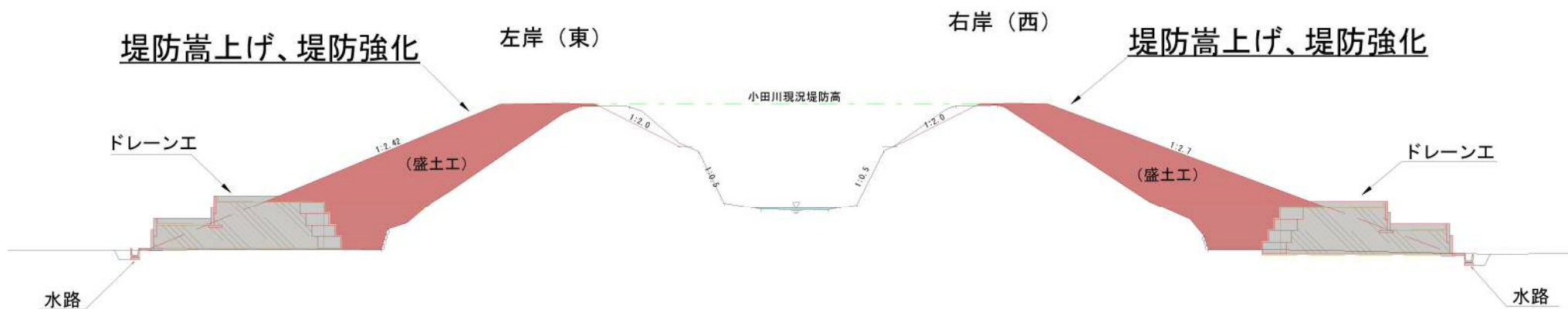
項目	令和4年度												令和5年度															
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
準備工	←→																											
土工・構造物工					←→																							
既設橋梁撤去工																				←→								
橋梁下部工													←→															
取付護岸工																				←→								
橋梁上部工																				←→								
舗装工																									←→			

※工事進捗により、工程に変更が生じる場合があります。



高馬川 断面図

高馬川 整備断面

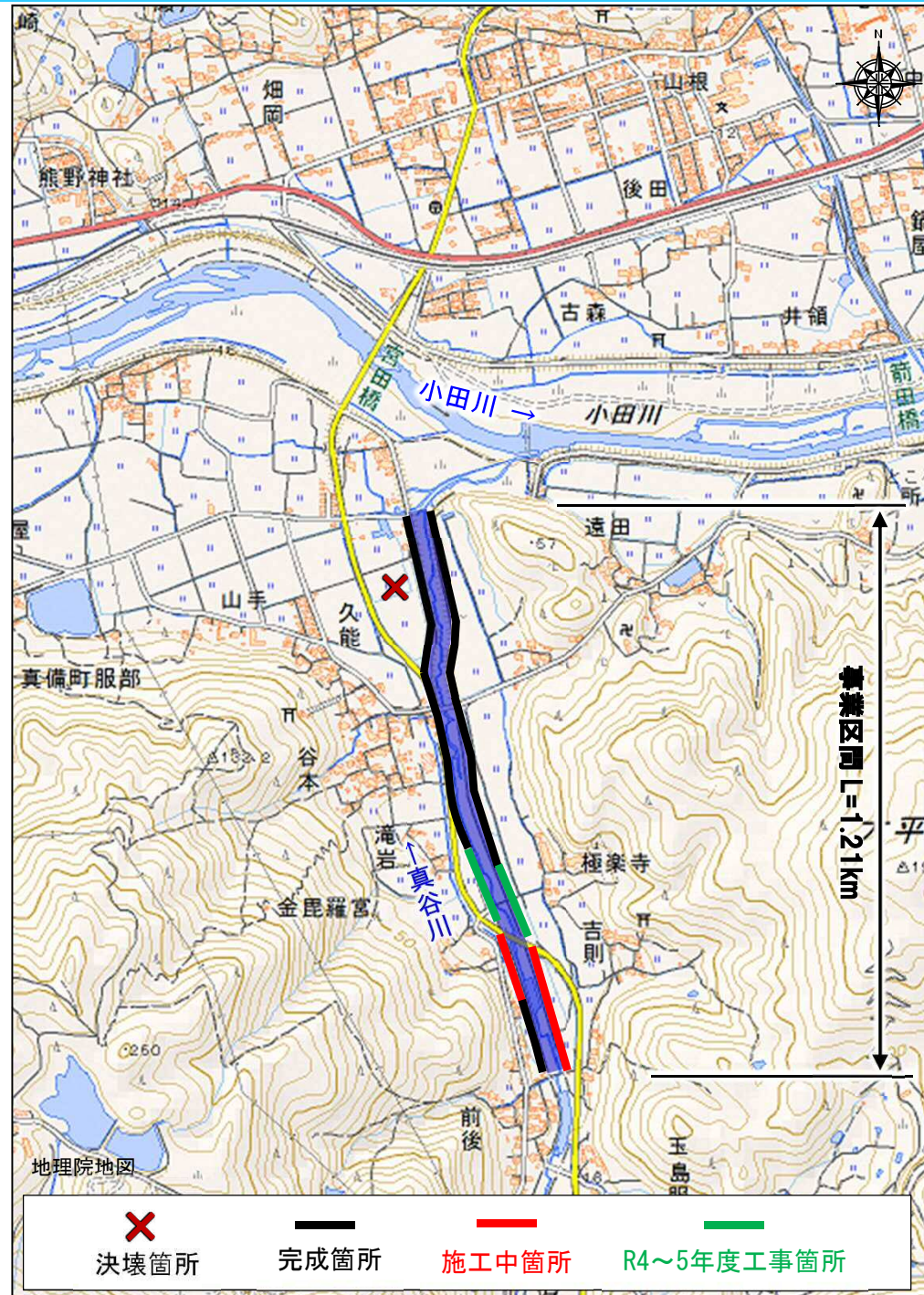




下流から上流を望む

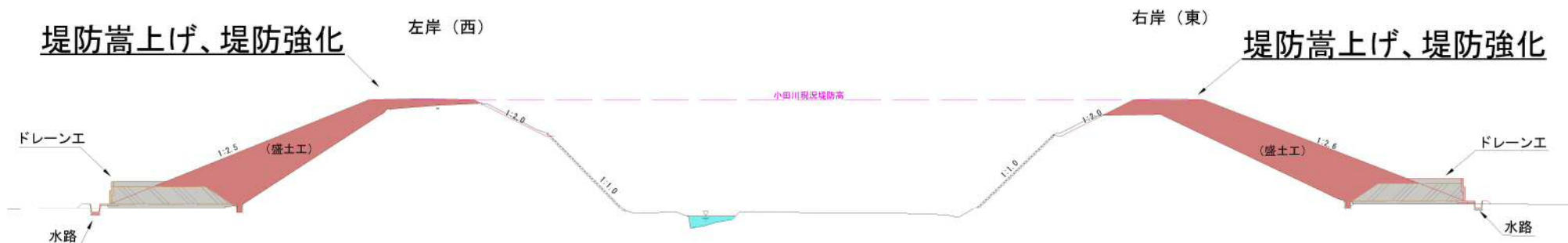


上流から下流を望む

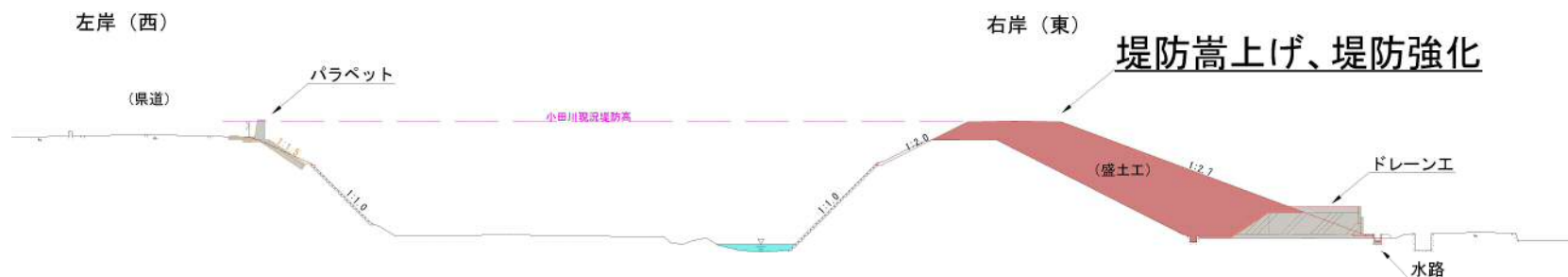


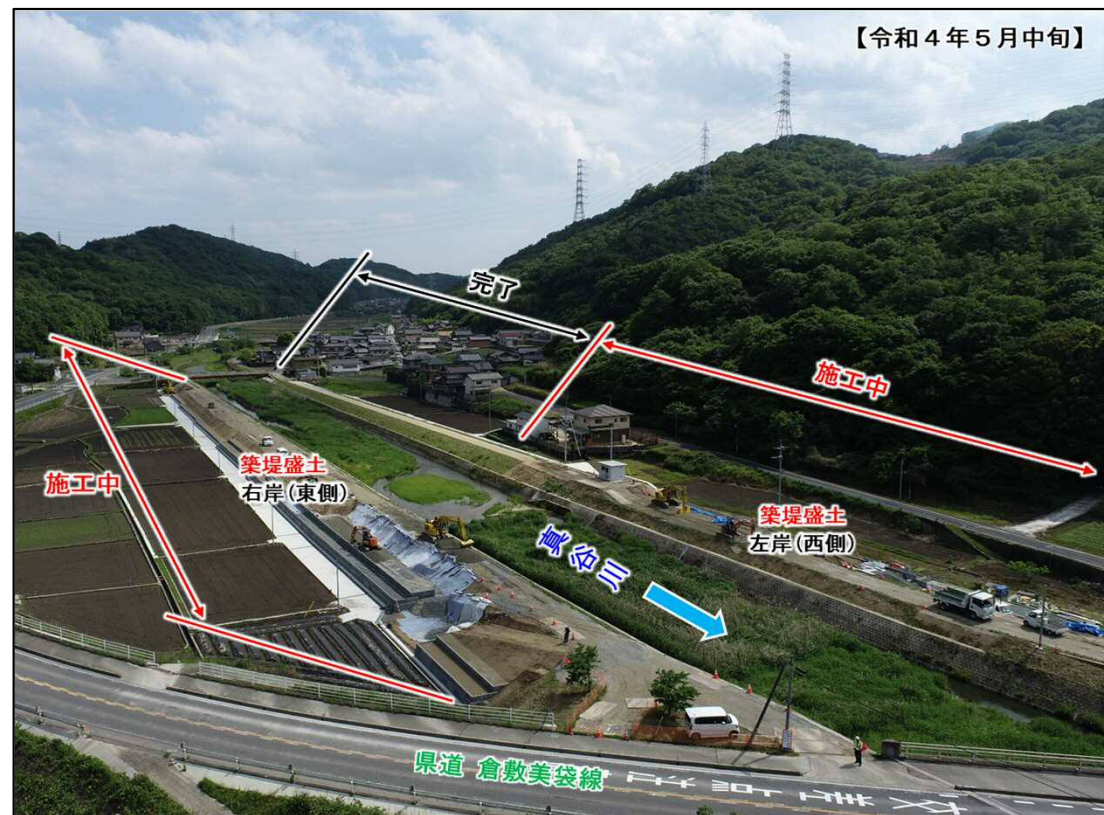
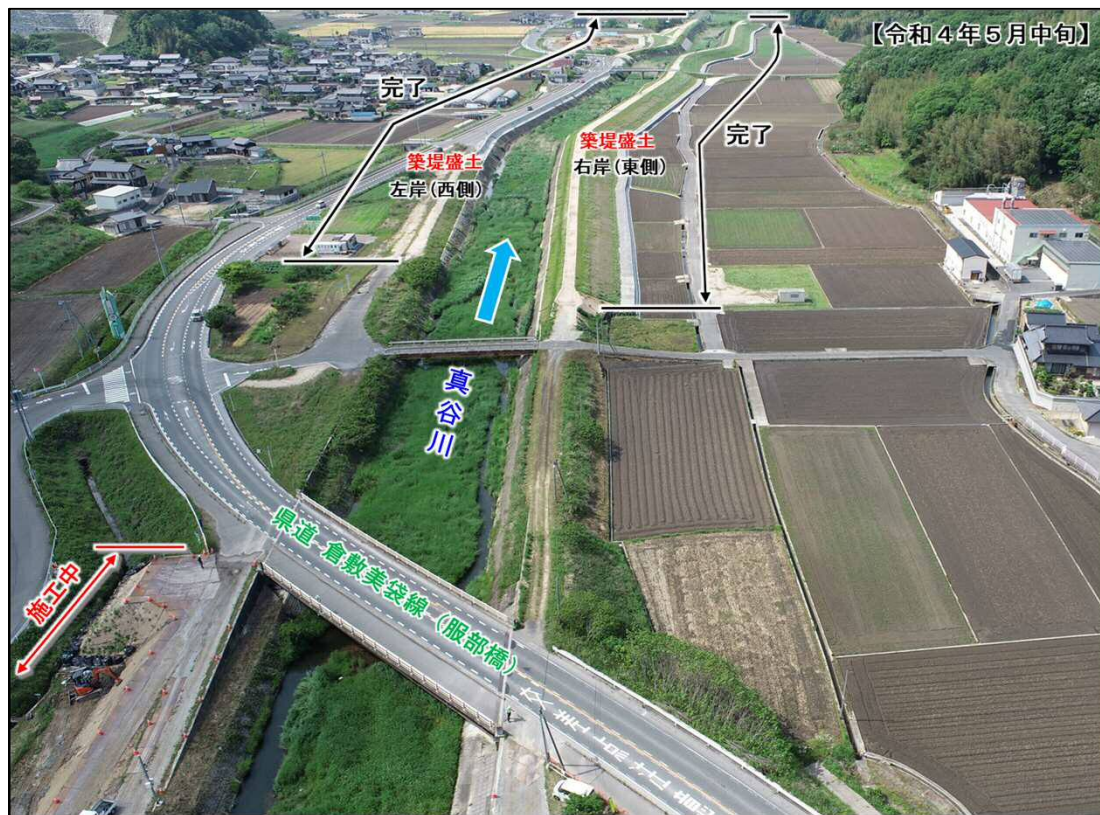
真谷川 断面図

真谷川 整備断面



真谷川 整備断面 (県道沿い区間)

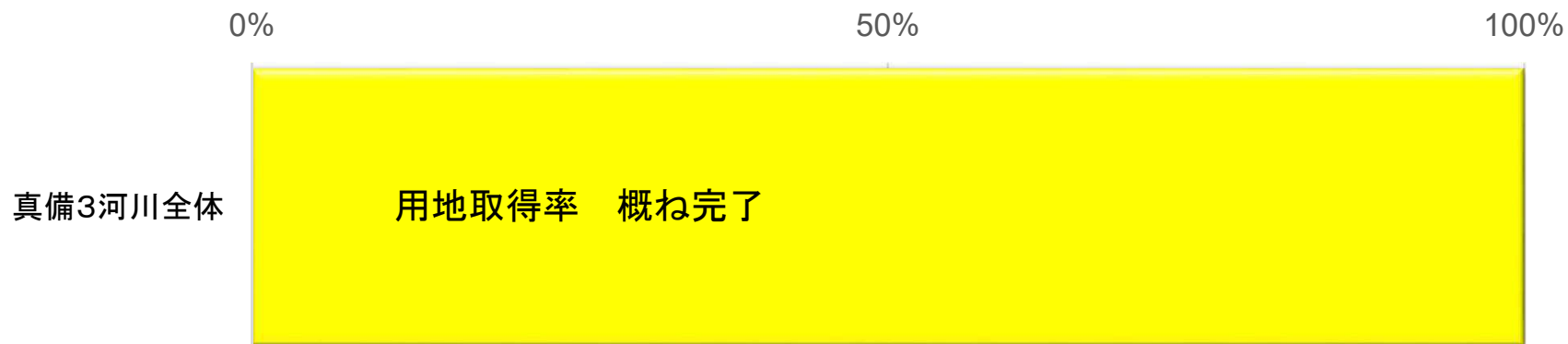




真備3河川の進捗率 (用地取得、工事)について

用地取得(家屋、物件補償)率

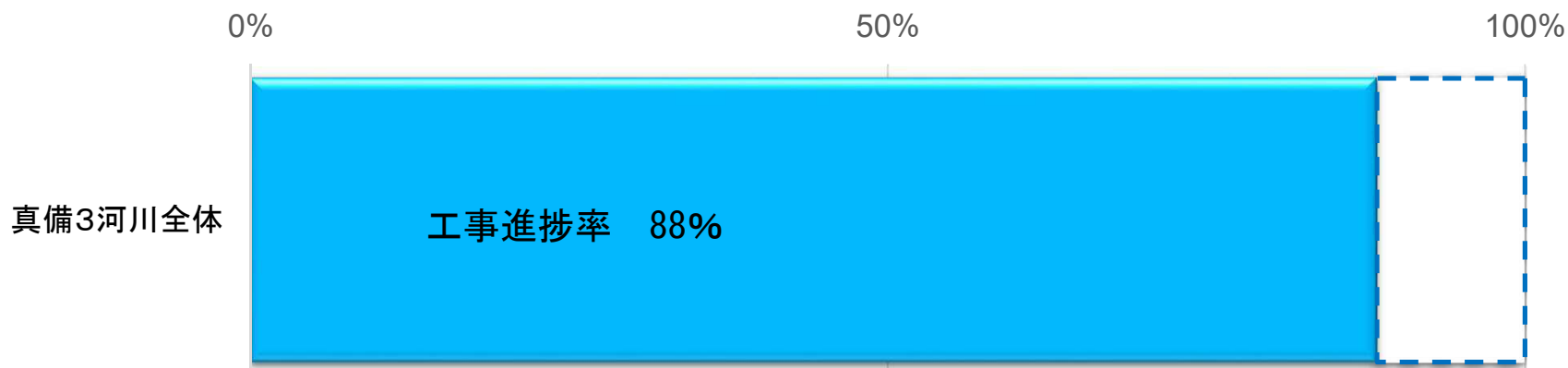
(令和 4年 4月28日現在)



※数字は現時点での集計であり、今後の調整や設計の確定により変更となる場合があります。

工事進捗率

(令和 4年 4月28日現在)



※進捗率は、完成箇所延長とR4年度工事着手延長を使用しています。

進捗率

(令和 4年 4月28日現在)



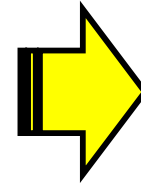
※数字は現時点での集計であり、今後の調整や設計の確定及び工事発注等により変更となる場合があります。
※工事進捗率は、完成箇所延長とR4年度工事着手延長を使用しています。

その他の岡山県の 取り組みについて

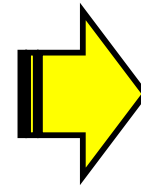
掘削前

掘削後

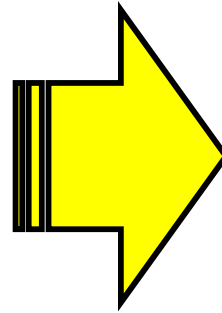
末政川
(下流)



末政川
(上流)



整備前イメージ(背谷川)



真備緊急治水対策プロジェクト

2. ハード対策 復興防災公園(仮称)の整備

- 小田川沿いに災害時の防災拠点や一時避難場所となり、平常時には防災教育の場、住民が川を感じ楽しめる場、真備の魅力を発信できる場等としても活用できる復興防災公園(仮称)を整備します。
- 現在、アンケートや意見交換会、ワークショップ等により地域の皆様から御意見を伺いながら、実施設計を進めています。
- 令和5年度中の完成を目指し、今年の秋頃から工事に着手する予定です。

場所:小田川の左岸側と高馬川の合流点
面積:河川敷を含めて約4.5ha



【令和4年2月撮影】

復興防災公園(仮称)の整備イメージ(案)

平常時と災害時の機能転換が可能な復興シンボルとなる希望の丘



様々なスケールの使い方を可能にする
希望のミチ中心型の広場ネットワーク



真備のポテンシャルを活かした市民を迎える竹のゲート

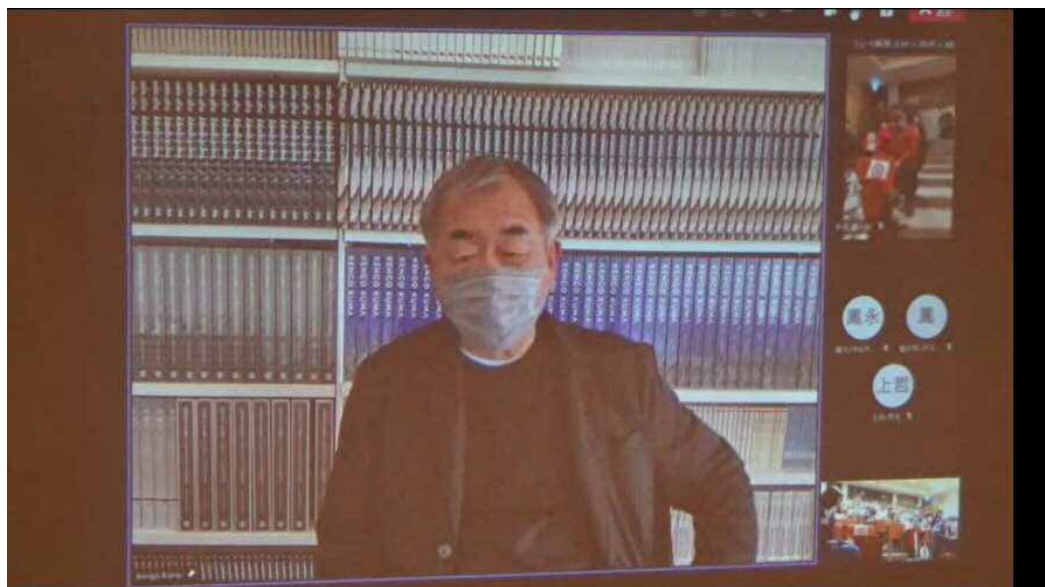


十分な一時避難ゾーンの確保と、建屋と連携する救援活動ゾーン



※ 今後の設計により、イメージと異なる場合があります

意見交換会



ワークショップ

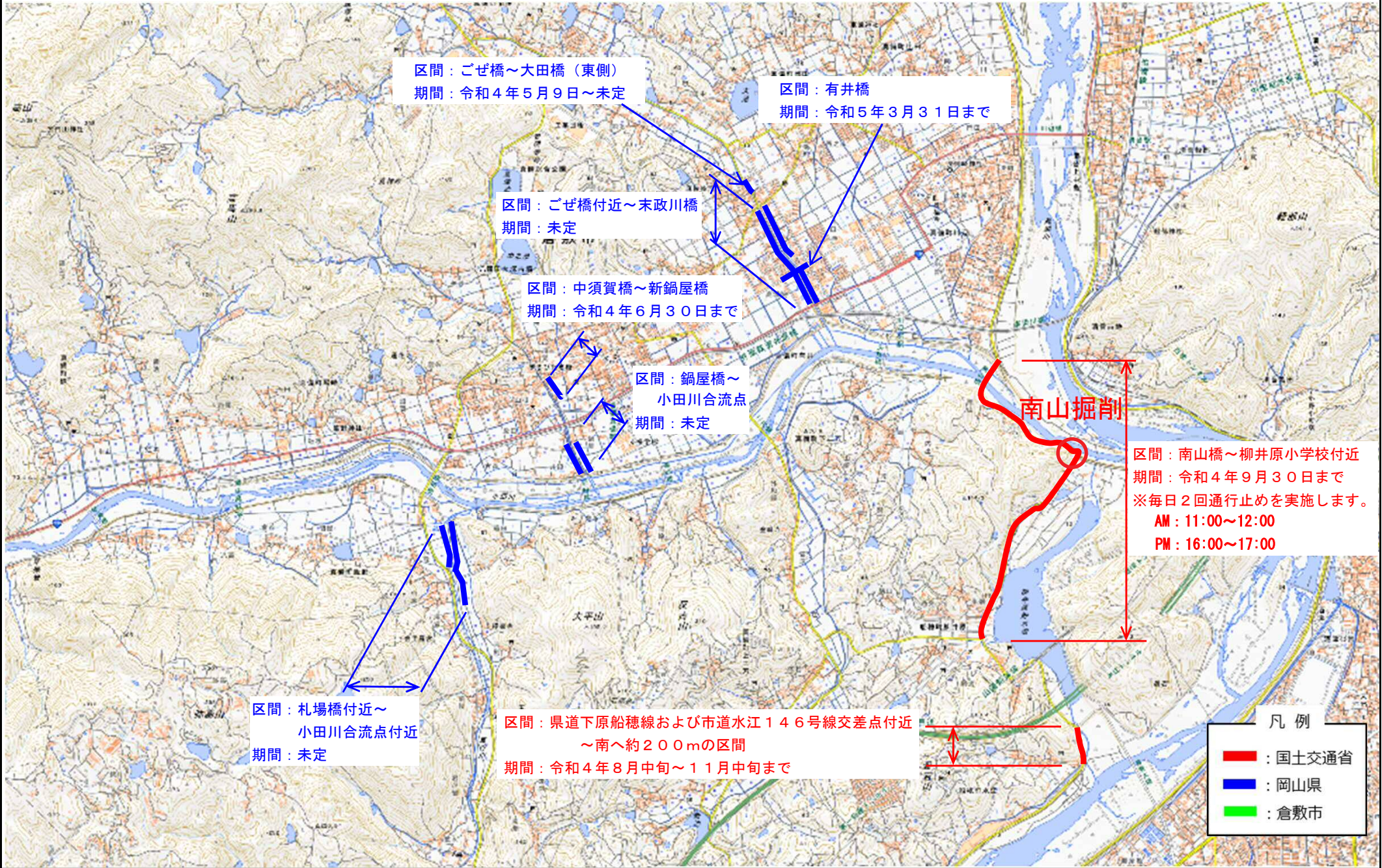


真備緊急治水対策プロジェクト

3. 工事に関するお知らせ

真備緊急治水対策プロジェクト関連工事に伴う通行止めマップ

令和4年6月1日現在



※工事の進捗状況により、通行止め期間が前後する場合がありますので、ご了承下さい。
 ※通行止め期間が、概ね一週間以上の区間を明示しています。
 ※本プロジェクト以外の通行規制は、「岡山県道路規制情報」をご覧ください。(http://dosei.pref.okayama.jp/dourokisei/)

ダンプトラック等のステッカー掲示について

国・岡山県関係工事車両には、歩行者や一般車両等への交通安全対策や過積載防止等のため、発注機関や工事箇所等が特定できるように国、岡山県、倉敷市、JRで定めるステッカーを車両に下図のとおり設置しています

国工事車両

◆小田川合流点付替え関連工事

<ステッカー掲示例>



◆高梁川関係工事(掘削・堤防強化)

<ステッカー掲示例>



◆小田川堤防強化関連工事




<ステッカー掲示例>



ダンプトラック等のステッカー掲示について

国・岡山県関係工事車両には、歩行者や一般車両等への交通安全対策や過積載防止等のため、発注機関や工事箇所等が特定できるように国、岡山県、倉敷市、JRで定めるステッカーを車両に下図のとおり設置しています

岡山県工事車両

ステッカーカラー	河川名
 黄色	末政川
 水色	高馬川
 緑色	真谷川

<ステッカー掲示例>



JR柳井原橋梁工事車両

<ステッカー掲示例>



真備緊急治水対策プロジェクト

4. ソフト対策

避難情報が変わりました！

○ 令和3年5月20日から避難情報が変更になっています。

- ◆ 避難情報をシンプルに変更
 - 警戒レベル5
→ 「**緊急安全確保**」
 - 警戒レベル4
→ 「**避難指示**」
 - 警戒レベル3
→ 「**高齢者等避難**」
- ◆ 警戒レベル4までに必ず避難！

変更後

警戒レベル	新たな避難情報等	
5	 災害発生 又は切迫	さんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※1
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~		
4	 災害の おそれ高い	ひなんしじ <b>避難指示</b> ※2
3	 災害の おそれあり	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※3
2	 気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	 今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)

これまでの避難情報等

<b>災害発生情報</b> (発生を確認したときに発令)
・避難指示(緊急) ・避難勧告
避難準備・ 高齢者等避難開始
大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。  
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。  
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人にも必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル4までに  
必ず避難！  
必ず避難！

警戒レベル5は、  
すでに安全な避難ができず  
命が危険な状況です。  
警戒レベル5緊急安全確保の  
発令を待ってはいけません！

避難勧告は廃止されます。  
これからは、  
警戒レベル4避難指示で  
危険な場所から全員避難  
しましょう。

避難に時間のかかる  
高齢者や障害のある人は、  
警戒レベル3高齢者等避難で  
危険な場所から避難  
しましょう。

あなたは、どの段階で避難を始めますか？



# 倉敷防災ポータルを活用して！

○ 今いる場所の災害に関する情報を確認して、早めの準備、早めの避難につなげましょう

- 今出ている気象情報は？
- 今いる場所はハザードマップの浸水エリアに入っているの？
- どこに雨が降っているの？
- 現在の川の水位は？
- 今いる場所に避難情報は出てる？出ていない？

倉敷防災ポータル  
Kurashiki Disaster Prevention Portal

「現在」の防災情報を確認できます。

令和2年8月1日運用開始

浸水想定 気象情報 雨量水位 避難発令 避難所

アクセス方法 ブックマークやお気に入り登録をお願いします。

URL <https://bousai-portal.city.kurashiki.okayama.jp/>

倉敷防災ポータル 検索

お問い合わせ先 倉敷市 防災危機管理課 危機管理課 ☎ 426-3645 防災推進課 ☎ 426-3131

倉敷防災ポータルで確認できること

倉敷市から伝えたい最新の情報を表示

緊急情報お知らせ気象情報

倉敷市の災害・防災の情報を地図上に表示

雨量・水位 観測数値でアイコンが変化。詳細な数値も確認可能。

河川カメラの中継画像

避難所 開設状況や詳細情報の確認が可能。

Googleマップで現在地から避難所まで経路案内が可能

市では、いろいろなサイトにある必要な情報を1箇所にまとめました



NHK総合テレビのデータ放送（dボタン）でも、川の水位情報などを確認できます

いつでもすぐに確認できるようにブックマーク登録を！

# 分散避難

- 「自分自身の安全確保」と「感染症リスクの低下」のため避難先を分散しましょう
- 災害に応じて最も適した避難行動を！

今いる場所や自宅をハザードマップなどで確認

- ・ 洪水
- ・ 土砂災害
- ・ 内水氾濫（用水があふれる）

**あなたとあなたの家族にとって、最も良い避難行動を家族のみんなで考えましょう**

**屋内安全確保**

- ・ 自宅で安全が確保できる  
→ **在宅避難（家にとどまる）**
- ・ 高いところで安全が確保できる  
→ **垂直避難**

**立退き避難**

- ・ 安全な**親戚・知人宅**
- ・ 安全な**ホテル・旅館**
- ・ **行政が指定した避難所（指定避難所）**
- ・ **地区で決めた避難所（届出避難所）**
- ・ **その他の安全な場所（車中泊など）**

**「避難」って何すればいいの？**

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。下の4つの行動があります。

**行政が指定した避難場所への立退き避難**

自ら携行するもの  
・マスク  
・消毒液  
・体温計  
・スリッパ 等

小・中学校  
公民館

**安全な親戚・知人宅への立退き避難**

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

親戚・知人宅

**普段からどう行動するか決めておきましょう**

**安全なホテル・旅館への立退き避難**

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。

※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

ホテル  
旅館

**屋内安全確保**

ハザードマップで以下の「3つの条件」を確認し自宅においても大丈夫かを確認する必要があります。

●想定最大浸水深

※土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。

ここなら安全！

**「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です**

- 1 家屋階層等が想定区域に入っていない（入っていると…）  
 浸水が深いため、水と家具は別壊するおそれがあります  
 柱脚が折られ家具は建物ごと崩壊するおそれがあります
- 2 浸水深より居室は高い  
 5m→10m未満  
3階以上（1階は1階下）  
3m→5m未満  
2階（1階は1階下）  
1.5m→3m未満  
1階（1階は1階下）  
0.5m→1.5m未満  
1階（1階は1階下）
- 3 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分（十分じゃないと…）  
 水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電灯、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります

※1 家屋階層等が想定区域で水がひくまでの時間（浸水継続時間）はハザードマップに記載がない場合がありますので、お住いの市町村へお問い合わせください。

避難時の屋外の移動は車も含め危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう車内の状態を十分に確認して下さい。

# 日ごろの備え！

- 災害の危険が迫り避難するとき最初に持ち出す「非常持出品」を準備しましょう



- 避難所で2～3日間過ごすときに必要な備蓄品は、すぐに持ち出せる場所に用意しましょう

- 補助制度を活用しませんか？

- 止水版の設置
- 雨水タンクなど
- 木造住宅などの耐震診断
- 耐震シェルター
- 防災ベッド
- 危険なブロック塀の撤去

## 非常備蓄品チェックリスト（例）

- 非常食・ペットボトルの水
- 免許証・健康保険証・診察券・お薬手帳・証書類
- スマートフォンなどの充電器・予備バッテリー
- 印鑑（通帳とは別々に保管）・通帳
- 現金（小銭も含めて）
- 車・家の合鍵
- 筆記用具（油性ペン・ノート）
- 懐中電灯・電池・延長コード
- FM・AMラジオ
- 生理用品・マスク・アイマスク・耳栓
- 眼鏡・コンタクトレンズ
- 洗面用具（歯みがき・洗顔セット・タオル大小）
- ウェットティッシュ（アルコールタイプも）
- 医療品（常備薬・消毒薬・ばんそうこうなど）
- カイロ・防寒保温シート・うちわ
- ヘルメット・防災ずきん・ホイッスル
- 防寒衣・雨カッパ・服・下着
- 軍手・手袋
- 住所録・パスワードメモ・おやこ手帳
- 子どもの好きなお菓子・ジュース
- 子どもの大切なおもちゃ



**「いざ」が始まった時には、もう遅い。慌てないためには、あらかじめ準備を！**

# 防災教育の推進

○ 令和2年から倉敷市の全小学校で3年生、5年生を対象とした防災教育を実施しています。

主に自助を学んでいます

3年生

- ・地域の災害リスクについて考え、災害に応じた避難行動などを考える
- ・親子でフィールドワークして地域のリスクなどについて確認する
- ・「もしものときの避難先計画」を作り、家族で共有する事柄について計画を立てる

5年生

- ・ハザードマップについて知る
- ・マイタイムライン作成支援ツール「逃げキッド」を活用して、備えについて知る
- ・警戒レベルについて知り、避難準備行動について考える
- ・マイタイムラインを作成する

主に共助を学んでいます

○ 令和4年度から中学校2年生を対象として防災教育を始めます。

- ・過去の災害について知る
- ・「自助」「共助」の視点を確認し、災害の発生前、発生中、発生後に自分たちでできる活動を考える
- ・「共助」の視点で考えた活動を実践する
- ・実践した活動を発表し、今後の自分たちの防災活動について考え話し合う



## ○ 防災・減災のために、地域の防災力を強化しよう！

### 自主防災組織の設立

いざというときお互い助け合うため、平常時から防災・減災活動を行う組織です。

- ・ 492団体（昨年より+18団体）
- ・ カバー率78.14%

必要な資機材を地域で準備しておきましょう  
（世帯数に応じて支給）



### 地区防災計画の策定

災害が起きた時に、住民の力を結集して命や財産を守ることを目指す計画で、住民等が自ら策定するものです。

現在3地区で策定済み  
R4年度7地区で策定予定

災害に備え、普段から地域住民による防災計画を立てておきましょう



### 防災士の育成

「自助」「共助」の取り組みを進め地域の防災力を高めるための人材を育成しています。

R3年度までに393人が資格取得

地域の防災情報など、わからないことを教えてもらい、一緒に防災力の向上に取り組みましょう

○地域との協働により国土交通省が推進する「まるごとまちごとハザードマップ」事業に準拠した「避難所誘導標識・避難所案内標識・実績浸水深標識」の整備及び「防災碑」の設置を行いました（倉敷真備ライオンズクラブより寄附）。またこれらは、自主防災意識を高めるための地域の防災訓練や児童、生徒の防災教育の道具としても利用します。



避難所誘導標識



防災碑

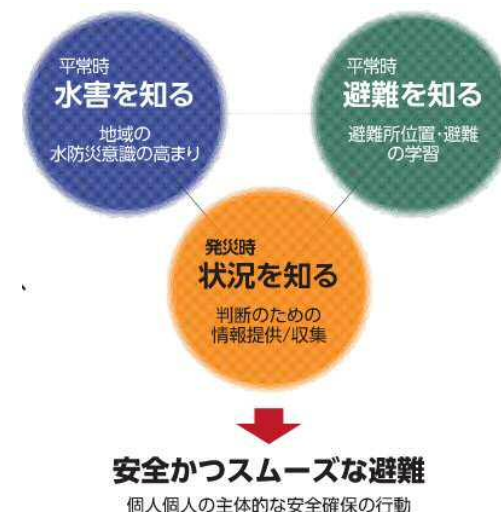


避難所案内標識



実績浸水深標識

- 避難所誘導標識 . . . . . 23箇所
- 避難所案内標識 . . . . . 7箇所
- 実績浸水深標識 . . . . . 14箇所
- 防災碑 . . . . . 2箇所

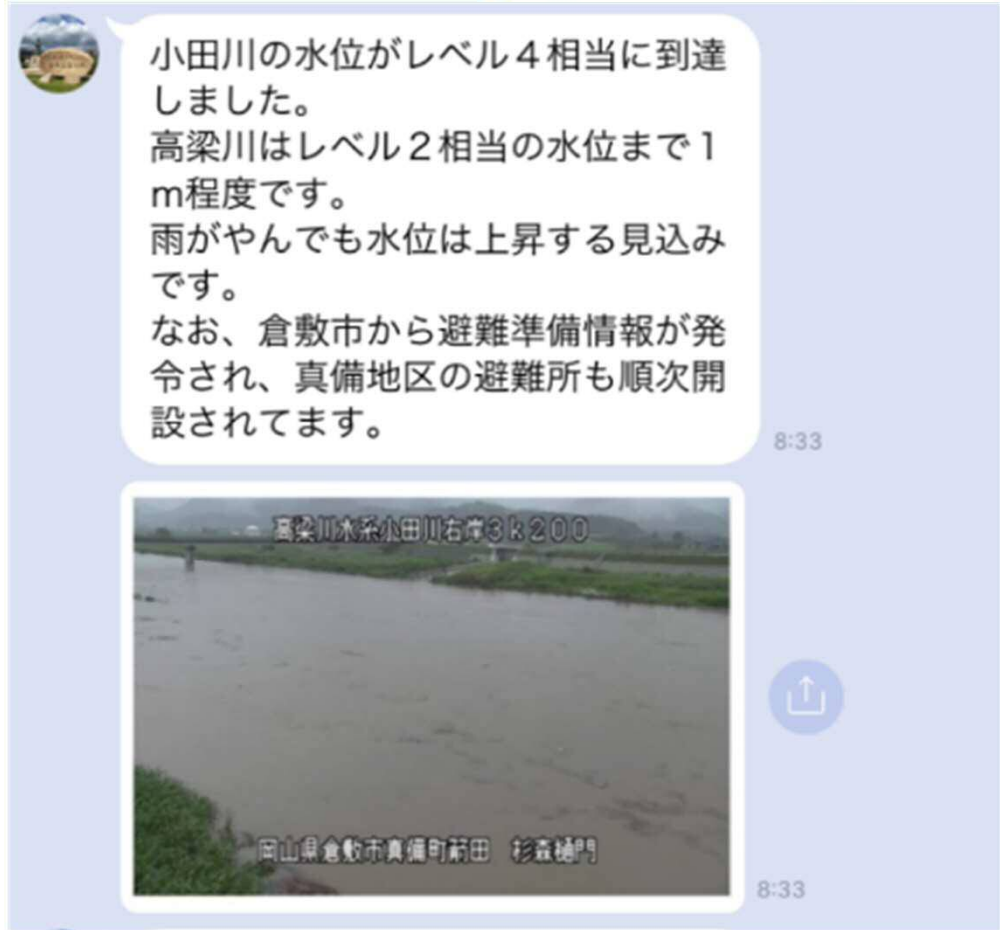


「まるごとまちごとハザードマップ」とは、その地域の洪水による浸水のリスクや避難に関する情報を生活空間であるまちなかに表示して自然に目に入るようにすることで、日頃から水防災への意識を高めていこうとする取り組みです。

# 真備地区における大雨時の対応

- 国及び県は河川パトロールの結果等を、倉敷市災害対策本部に加えて、真備支所にも直接情報を共有
- 警戒レベル3相当に水位が到達することが見込まれるような場合、国は職員を真備支所に派遣し、一体となって洪水対応を実施
- 情報は国・県・市公式LINE（真備情報@国交省、岡山県、倉敷市）で積極的に住民に発信

レベル	避難情報	小田川、高梁川の水位 (下記の水位は全て国の水位観測所値)	国交省高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所、岡山県備中県民局、倉敷市真備支所の主な動き	
			体制等	主な内容
レベル0			・情報収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土のう配布</li> <li>・水路・ため池の事前排水</li> <li>・小田川事前排水(宮田堰、八高堰の開放)</li> <li>・排水樋門順次閉門</li> <li>・内水排水ポンプ順次稼働</li> </ul>
レベル1		水防団待機水位 (矢掛3.00m、酒津7.40m)	・体制整備	
レベル2		氾濫注意水位 (矢掛4.00m、酒津8.70m)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・陸こう閉鎖順次開始</li> <li>・広報車での周知</li> <li>・<b>エリアメール等で周知(高齢者避難)</b></li> <li>・避難所開設</li> </ul>
レベル3	高齢者等避難	避難判断水位 (矢掛4.20m、酒津11.60m)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>エリアメール等で周知(全員避難)</b></li> <li>・広報車での周知</li> <li>・排水機場、樋門管理操作員順次退避</li> </ul>
レベル4	避難指示	氾濫危険水位 (矢掛4.50m、酒津12.00m)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>エリアメール等で周知(命を守る行動)</b></li> </ul>
レベル5	緊急安全確保	越水・破堤 (可能性含む)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員退避(国)(安全な場所で復旧対策の検討・調整)</li> </ul>



※時系列はあくまで目安であり、気象の状況等により柔軟に対応します。  
 ※矢掛の水位は矢掛水位観測所(国)の水位です。

# 水位と映像の提供について

- 気象の状況や河川の状況を住民一人一人に伝達するため、水位情報等の通常の文字情報に加え、河川監視カメラ等を活用し、画像・映像によるリアリティーのある災害情報の積極的な配信を行う
- 「川の防災情報」のウェブサイトでは、河川の水位や洪水予警報、レーダー雨量、河川カメラ画像などについて、リアルタイムに提供

国土交通省  
川の防災情報

岡山県倉敷市

2022/06/02 13:31

観測所検索 操作説明

観測所情報

倉敷市真備町川辺地先(小田川10k600右岸) 高梁川水系  
小田川

最新観測値 2022/06/01 24:00

河川横断面図 水位グラフ 詳細情報

堤防天端高から -9.91m

観測所種別

- 水位観測
- 水位計
- ダム諸量
- 雨量
- 水質
- 海岸
- 積雪深
- 河川カメラ

堤防天端からの高さ

-9.91m

※この水位計は、節電のため水位が低い時は、1日に1回のみデータが更新されます。水位が観測開始水位(黄色線)を超えると、10分毎にデータが更新されるようになります。

河川カメラ情報

小田川合流点 高梁川水系 高梁川

現在 平常時

【確認方法等】  
専用サイト「川の防災情報」からインターネットを通じて、  
どなたでも閲覧していただけます。



URL <https://www.river.go.jp/>



- 円滑な避難のためには住民一人ひとりがそれぞれに合った適確な避難行動をとることが重要との認識の下、自分自身に合った避難に必要な情報・判断・行動を把握し、「自分の逃げ方」を手に入れるツールがマイ・タイムライン
- 堤防決壊のあった鬼怒川の流れる茨城県常総市を中心に展開しているマイ・タイムラインを真備版として作成
- 令和2年度から倉敷市内の全公立小学校の授業で活用
- 出前講座も実施していますので、高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所にお問い合わせください。



平成30年7月豪雨で実際に避難をされた倉敷市真備地区の方々に協力頂き、倉敷市、岡山県備中県民局等監修のもと、国土交通省関東地方整備局下館河川事務所が作成した「小中学生向けマイ・タイムライン検討ツール～逃げキッド～」をもとに、「平成30年7月豪雨を踏まえたマイ・タイムライン検討ツール～逃げキッド～」を作成しました。

主な特徴はマイ・タイムラインをつくるためのヒント集  
 ・実際に被災した真備地区の方々の経験談をもとに作成  
 ・避難する際に困ったことを踏まえ、事前に確認しておくべきことを記載  
 ・避難の時に持って行って役に立ったものを記載  
 です。

■一括ダウンロード版 (PDF:11.94MB)

1. チェックシート (PDF:194KB)
2. 資料1「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまで (PDF:1.25MB)
3. 資料2「川の水が氾濫」するまでの主な備え (PDF:1.36MB)
4. 資料3マイタイムライン作成シート (PDF:2.56MB)
5. マイタイムライン作成ヒント集 (PDF:6.18MB)
6. 作成シール (PDF:379KB)



小学校や学童でマイ・タイムラインを説明

## ～逃げキッドの中身～

高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所ウェブサイト  
 マイ・タイムライン作成支援ツール～逃げキッド～  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/takaoda/mytimeline/nigekid.html>

# 「逃げ遅れゼロ」へ向けて

- 要配慮者本人や家族のみならず、近隣住民や民生委員、福祉事業所等、地域みんなで要配慮者の避難を考える「地域連携型要配慮者マイ・タイムライン」の作成を支援
- 要配慮者マイ・タイムラインの作成ヒント集の配布、作成支援動画の公開（YouTubeとDVD）
- 要配慮者マイ・タイムラインの啓発漫画を倉敷市内の公立小・中学生全員に配布

マイ・タイムライン（個別避難計画）				作成日： 年 月 日
お名前 本人(氏名):	家族	近所	組織 (会社・施設・ケアマネ等)	
住所:	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:	名称:	
携帯( )	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:	担当者:	
いつかいる場所(昼 夜)	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:	連絡先:	
避難リュックの置き場所( )	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:		
<input type="checkbox"/> 一人暮らし <input type="checkbox"/> 高齢者世帯 <input type="checkbox"/> 障害 <input type="checkbox"/> 小学生以下 <input type="checkbox"/> その他( )	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:		
自宅の危険性 <input type="checkbox"/> 浸水 <input type="checkbox"/> 土砂 <input type="checkbox"/> 地震	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:	氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号: 氏名: 性別: 年齢: 電話番号:		
13日前	<input type="checkbox"/> テレビなどで大規模の情報を知る <input type="checkbox"/> 薬を余分にもらっておく <input type="checkbox"/> 持ち物の確認 <input type="checkbox"/> 買い出し <input type="checkbox"/> 避難先の確認・連絡	<input type="checkbox"/> 大規模情報を伝える <input type="checkbox"/> 薬を確認する <input type="checkbox"/> 持ち物の確認 <input type="checkbox"/> 買い出し <input type="checkbox"/> 避難先の確認・連絡	<input type="checkbox"/> 大規模情報を伝える <input type="checkbox"/> 薬の準備の声掛け <input type="checkbox"/> 持ち物準備の声掛け <input type="checkbox"/> 買い出し <input type="checkbox"/> 避難先の確認・連絡	<input type="checkbox"/> 避難可能場所の把握・共有 (L3以前) <input type="checkbox"/> (L3以降)
2日前	<input type="checkbox"/> いつ避難するか相談 相談する人( )	<input type="checkbox"/> 避難準備の声掛け(再確認)	<input type="checkbox"/> 避難準備の声掛け(再確認)	
1日前	<input type="checkbox"/> 家族・近所と避難準備状況を確認 <input type="checkbox"/> 避難先を決める	<input type="checkbox"/> 半荷状況の確認 <input type="checkbox"/> 貴重品の避難先を決める <input type="checkbox"/> 自らの避難準備	<input type="checkbox"/> 半荷状況の確認 <input type="checkbox"/> 貴重品の避難先を決める <input type="checkbox"/> 自らの避難準備	<input type="checkbox"/> 避難準備の声掛け(再確認)
候補				
4日前	避難スイッチ (L3 もしくは ) <input type="checkbox"/> 避難の希望を介護者に伝える <input type="checkbox"/> 貴重品の準備	<input type="checkbox"/> 避難の準備 <input type="checkbox"/> 貴重品の準備	<input type="checkbox"/> 避難の準備	
	<input type="checkbox"/> 車の準備	<input type="checkbox"/> 車の準備(担当: )		
	<input type="checkbox"/> 荷物を持って玄関で援助を待つ (居室から玄関まで 分)	<input type="checkbox"/> 避難開始	<input type="checkbox"/> 避難開始	
2日前	<input type="checkbox"/> 避難終了	<input type="checkbox"/> 避難終了を共有(緊急避難タイプ)(71等)	<input type="checkbox"/> 避難終了を共有(緊急避難タイプ)(71等)	
		L4 避難指示		
		L5 避難発生・緊急安全確保		



作成支援

シートを埋めることが  
目的ではなく、  
顔が見える関係を築く  
ことが大事！



作成ヒント集



啓発漫画『僕に出来ること』



作成支援動画『岡谷さんのマイ・タイムライン』



マンガ版



事務所公式YouTube  
チャンネルで、防災、  
マイ・タイムライン動画  
を公開中

※ □にチェックがつかない場合は、誰が実施するのが決めておくこと

作成シート

## □国・岡山県・倉敷市からの発信



## □国からの発信

国土交通省  
高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所  
ウェブサイト  
<http://www.cgr.mlit.go.jp/takaoda>



【twitter】  
国土交通省  
高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所  
@milt_takaoda  
[https://twitter.com/mlit_takaoda](https://twitter.com/mlit_takaoda)



【youtube】  
国土交通省  
高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所  
[https://youtube.com/channel/UCvFUoZqinKI7_yz1ETxREeA](https://youtube.com/channel/UCvFUoZqinKI7_yz1ETxREeA)



## □岡山県からの発信

岡山県河川課  
ウェブサイト  
<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/64/>

おかやまの土木・建築  
(岡山県土木部facebook)



## □倉敷市からの発信

広報くらしき  
<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/3694.htm>



まび復興だより  
<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/33087.htm>



## 真備緊急治水対策プロジェクト

### □国土交通省に関すること

(小田川合流点付替え、小田川堤防整備、小田川河道掘削)

国土交通省 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

電話 086-697-1020

メールアドレス：info-takaoda@cgr.mlit.go.jp

### □岡山県に関すること

(末政川、高馬川、真谷川堤防整備)

岡山県 備中県民局 建設部 河川激甚災害対策班

電話 086-434-7157

### □倉敷市に関すること

倉敷市 建設局 災害復興推進室 (ハード対策)

電話 086-426-3460

メールアドレス：reprm@city.kurashiki.okayama.jp

倉敷市 総務局 防災危機管理室 (ソフト対策)

電話 086-426-3131

メールアドレス：dapvt@city.kurashiki.okayama.jp